



びっきー

第27号(最終号)

【学校教育目標】

自ら学び心豊かにたくましく
生きる生徒の育成

令和2年度修了式から

本日、修了式を実施し、令和2年度がまもなく修了します。令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の臨時休業開けで始まり、すぐまた休業となり、第3波もなかなか収束に向かわないまま、1年が終わろうとしています。2年生の職場体験学習の中止など、本年度は多くの学校行事が規模縮小せざるを得ず、君たち自身も中途半端な気持ちで物足りなさを感じた1年だったと思います。1年生においては、先輩たちがもっと活躍する場面を見て、もっと学んでほしかったとも思いました。

さて、本年度も終わろうとしています。本校の学校教育目標知っていますか？江北小学校と共通の「自ら学び心豊かにたくましく生きる生徒の育成」です。

めざす生徒像は

- ①「自ら学び考え行動する生徒」
- ②「他人を思いやる生徒」
- ③「粘り強く挑戦する生徒」です。

このめざす生徒像について、1年間を振り返ってもらいたいと思います。

1つめ、「自ら学び考え行動する生徒」です。「学校は学ぶ所」ですが、「学校は、教えなくては育たない。教えすぎても育たない。」と思います。授業で今日の学習のめあてが示され、その振り返りを行い、課題が出ていると思います。その課題は、させられ感が大きく、仕方なくやっていますか？学んだことを確認し、自分のものにしようという意欲で取り組んでいますか？もし宿題が出なかったら家庭学習はしませんか？家庭学習は、言われなくても、させられなくても自分の定着を確認する意味でも自主的に取り組んで欲しいと思います。自ら考えることで現生徒会長の公約「気づき、自ら行動できる」につながるはずです。ぜひ実践してください。

次に、2つめの「他人を思いやる生徒」です。これについては、全校朝会の折に触れ一番話をしてきたことです。相手を「思いやる！」。ぜひ自分の「思い」を相手に「やる」ようにいつもしてください。自分がもらいたくない思いを相手に決してやらないでください。そうすることで、人間関係はうまくいくはずです。

最後に、3つめの「粘り強く挑戦する生徒」です。わからないこと、嫌なことや辛いことなどの困難にぶつかったとき、どうしますか？普段、私たちは、環境が違った中で育った人と生活を共にします。同じ環境で育った兄弟や姉妹でも性格は違います。嫌なこと、気が合わないことがあるのは当然です。そういう中、少々嫌なことがあっても、諦めないで欲しいと思います。気持ちや考えを整理するために、一休みすることも必要なことだと思います。また、時には諦める選択肢もあるかと思いますが、多少のことでは諦めないで、切磋琢磨して挑戦する力を養って欲しいと思います。困難を乗り越えたとき、大きな成長がみられるはず

です。

この3つのめざす生徒像が、学校教育目標の「自ら学び心豊かにたくましく生きる生徒の育成」を意味しています。この1年間、目標に近づけたでしょうか？

私は、君たちが入学式の式辞で「中学校は大人になるための学校です。大人とは自分のことは自分でできる人のことを言います。また、自分のために、人のために何をすべきかわかっている人のことを言います。」と言いました。

中学時代は大人でもあり子どもでもあるという時期だとも言えます。子どもから大人への橋を渡る大事な時期であり、重要なことはこの橋を渡るのは生徒自身、あなた自身だということです。この橋は幼子なら落ちないようにおんぶして一緒に渡りますが、中学生ではそうはいきません。迷う時もあるでしょう。大人にどうしたらいいか相談することもあるでしょう。最終的には自分ならこうするという決断が必要です。そのために、自分の蓄えた力で自立した大人に成長して欲しいと思います。だからこそ、中学生である今は、自分を厳しく見つめ、自分で気がつくことが大事なのだと思います。そのための、「自ら学び心豊かにたくましく生きる生徒の育成」という学校教育目標を掲げ、意識して生活をしてもらってきました。この1年をしっかりと振り返り、来年度は「大人の自分」を意識し、言われなくても自分でできることを大切にしてください。

最後に、「学級や学年、そして学校全体を集団としての力！」を高めてください。誰かがリーダーシップを発揮し、それを周りがフォローする。そうすることで、みんなで大人へと成長していく江北中学校がさらにできあがっていくはずです。

山下生徒会長を中心に、この江北中学校の発展とみなさん1人1人の成長を期待しています。

令和2年度人事異動

この度の令和2年度末定期異動により、以下の10名が転退職することになりました。勤務の長短はありますが、保護者や地域のみなさまには大変お世話になりました。感謝申し上げます。



No.	役職	氏名	教科	異動先	勤務
1	校長	納塚 定生	—	退職	3年
2	教頭	武富 幸就	数学	武雄市立川登中学校校長	2年
3	教諭	櫛村 哲也	社会	小城市立牛津中学校	6年
4	教諭	井上 三智子	国語	白石町立白石中学校	2年
5	教諭	村山 加代子	英語	多久市立西溪校後期課程	3年
6	教諭	森 茂	保健体育	武雄市立武雄中学校	2年
7	教諭	井上 弘康	技術・家庭	多久市立中央校後期課程	7年
8	講師	中島 裕也	数学	唐津市立海青中学校教諭	1年
9	支援員	井手 和人	—	退職	3年
10	支援員	中山 野乃花	—	退職	2年